

読書でビジネス力をアップする(第62回)

数字が分かればビジネスの本質が見えてくる

2020.07.02



商談・会議・雑談でなぜか一目置かれる人が知っている「数字」のコツ
山本峻平 著
あさ出版

仕事に生かす「数字」の本です。商談、会議、雑談など、日々の仕事に出てくる数字を正しく把握し、的確に扱うコツと法則を学ぶことができます。

著者は、数字が大の苦手だったにもかかわらず、コンサルタントとして人事制度の構築や教育研修、企業の経営支援に関わる中で数字に触れ、コツや法則を習得したそうです。

本書が教えるのは、著者が自身の経験の中で身に付けた「数字をざっくり捉えるコツ」です。ざっくりですが、大いに力を発揮することが体感できるはず。社会人なら知っておきたい基本です。

ビジネスは数字の世界です。しかし、勘所を知らなければ、数字と要領よく付き合うことはできません。数字の理解はざっくりし過ぎても、細か過ぎてもいけません。あんばいが難しいのが、数字なのです。ただし、勘所さえ分かれば、強力な武器になります。本書を読めば、仕事はもちろん、ニュースや新聞で触れる数字の捉え方や活用する方法が飛躍的に向上するはずです。

本書では、まず覚えるべき数字を学びます。次いで、キーにすべき数字やつながりを知ります。最後に、マーケティングや人事、会議など、ビジネスの分野ごとに数字の法則を学びます。

数字が分かれば、ビジネスの本質が見えてきます。また、思考が論理的になり、正しい判断が素早くできるようになります。さらに、話の説得力が増し、周囲の評価が上がるはず。話が抽象的、主観的だといわれる人、反対に細かい数字にこだわるあまり大局を見ることが苦手な人など、普段の仕事で数字を使いこなせていない人、もっとうまく使いたい人にオススメです。

数字を使いこなせる人は主観的には語らない… 続きを読む